

和歌山県の地震

令和 6 年 11 月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度 1 以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

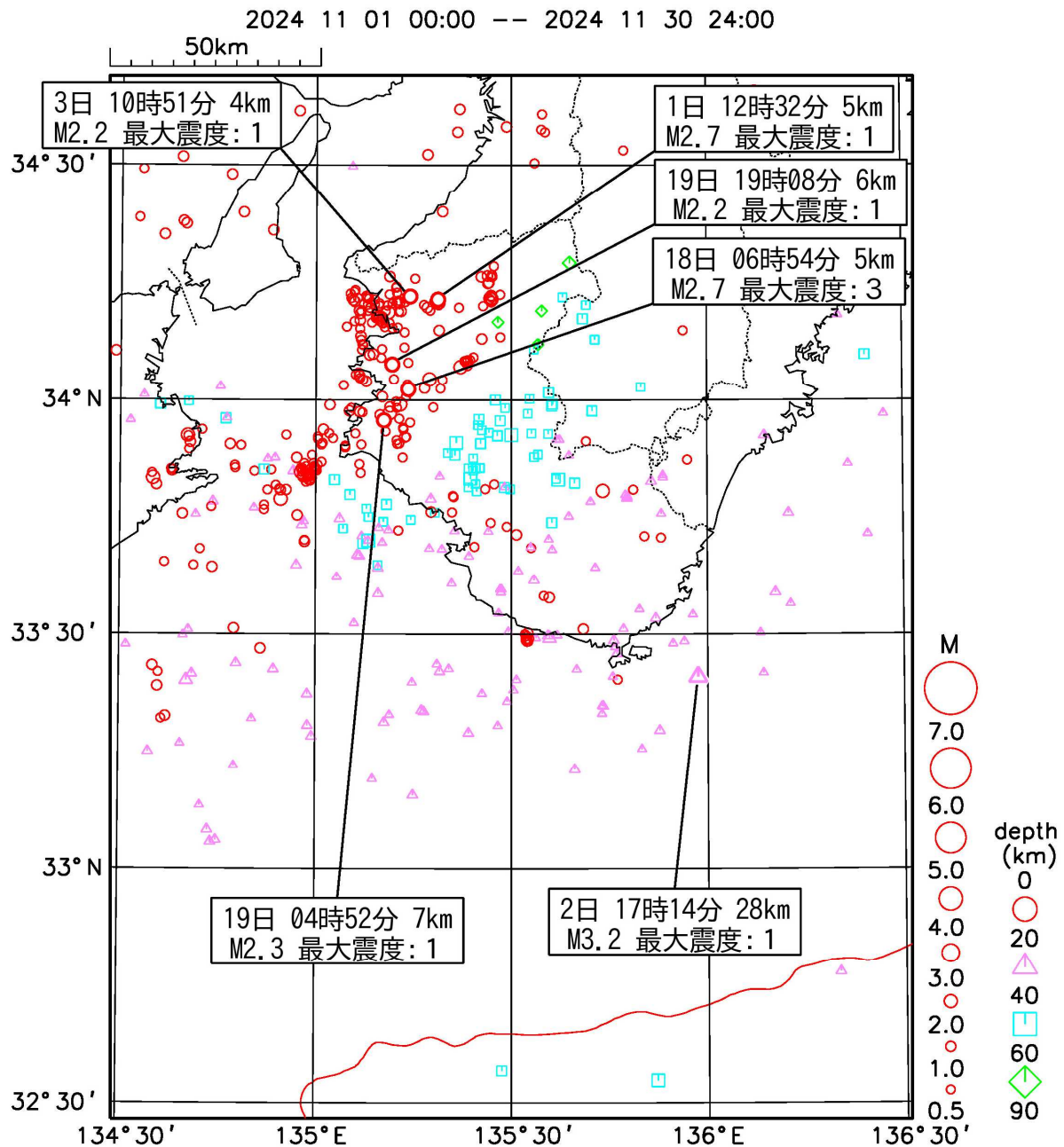
津波情報等に活用する観測地点の追加	・・・・・・・・ 7
-------------------	------------

- * この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- * この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図 25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

【震央分布図】

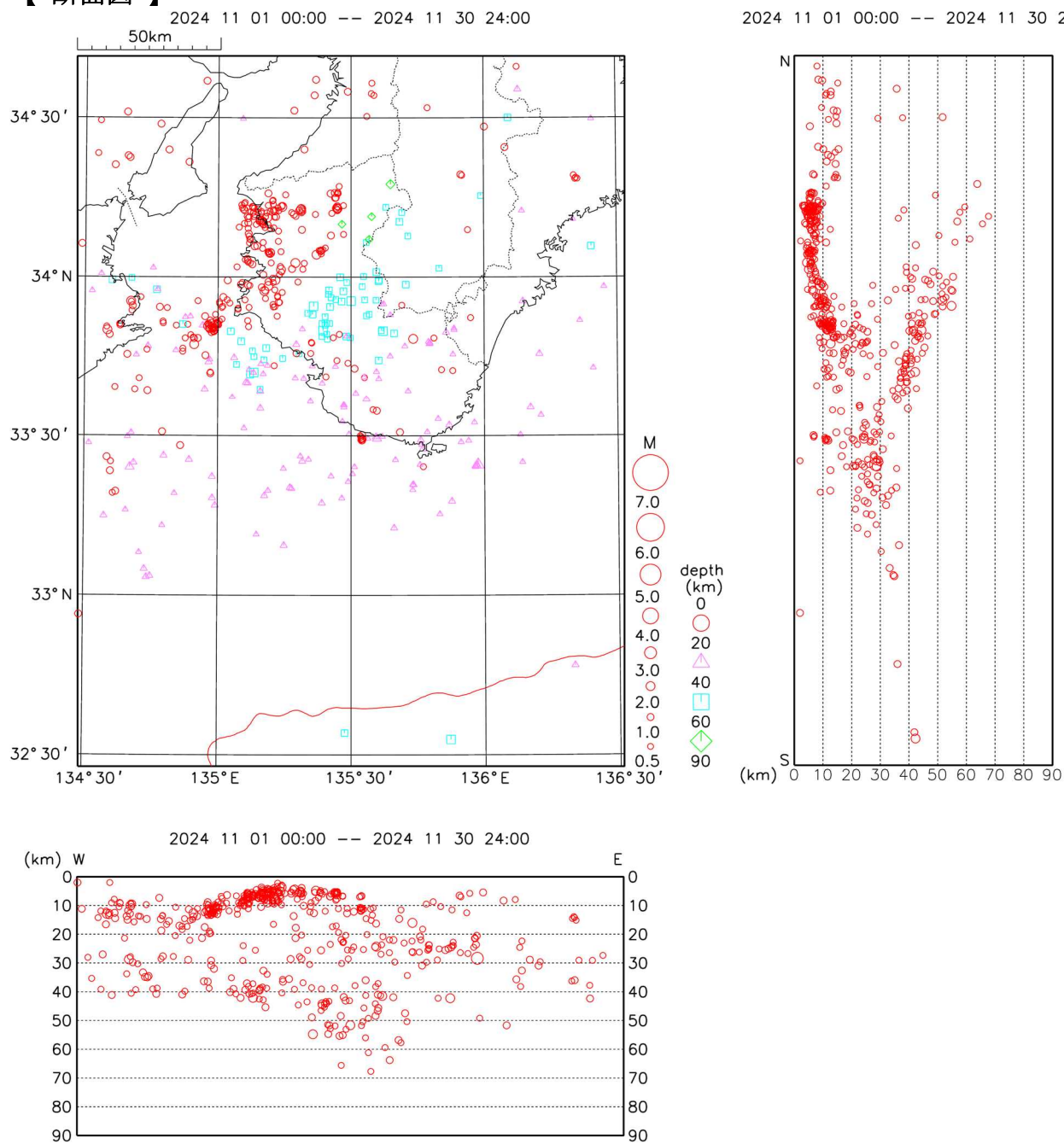


【概況】

11月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード (M) 2.0以上の地震は28回（前月は32回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、2日17時14分の和歌山県南方沖の地震（深さ28km、M3.2）でした。

11月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、7回（前月16回）でした。

【断面図】



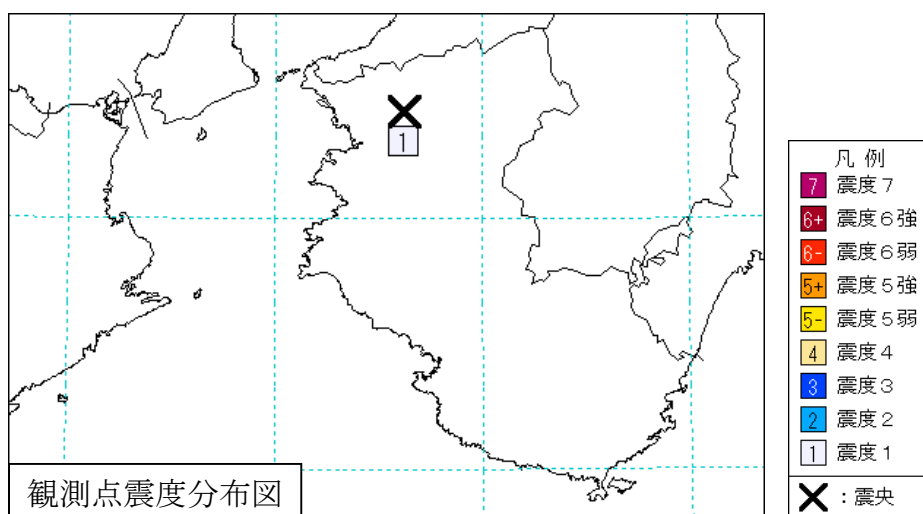
【和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（和歌山県内のみ掲載）					
2024年11月01日12時32分	和歌山県北部	34° 12.8' N	135° 18.7' E	5km	M2.7
和歌山県 震度 1：紀美野町下佐々＊					
2024年11月02日17時14分	和歌山県南方沖	33° 24.5' N	135° 58.5' E	28km	M3.2
和歌山県 震度 1：白浜町日置＊					
2024年11月03日10時51分	和歌山県北部	34° 13.2' N	135° 14.4' E	4km	M2.2
和歌山県 震度 1：和歌山市一番丁＊					
2024年11月18日06時54分	和歌山県北部	34° 01.4' N	135° 14.1' E	5km	M2.7
和歌山県 震度 3：湯浅町青木＊					
震度 1：有田市初島町＊, 和歌山広川町広＊, 由良町里＊, 有田川町下津野＊					
2024年11月19日04時52分	和歌山県北部	33° 57.3' N	135° 10.4' E	7km	M2.3
和歌山県 震度 1：湯浅町青木＊					
2024年11月19日19時08分	和歌山県北部	34° 04.5' N	135° 11.7' E	6km	M2.2
和歌山県 震度 1：有田川町下津野＊					
2024年11月26日22時47分	石川県西方沖	37° 00.5' N	136° 23.8' E	7km	M6.6
2024年11月26日22時48分	石川県西方沖	37° 00.3' N	136° 25.8' E	3km	M5.0
和歌山県 震度 2：紀の川市粉河, 紀の川市西大井＊, 岩出市西野＊					
震度 1：和歌山市男野芝丁, 橋本市高野口町名倉＊, 有田市箕島, 御坊市藺, かつらぎ町丁ノ町＊					
和歌山美浜町和田＊, みなべ町芝＊, 紀の川市那賀総合センター＊, 紀の川市桃山町元＊					
古座川町高池					

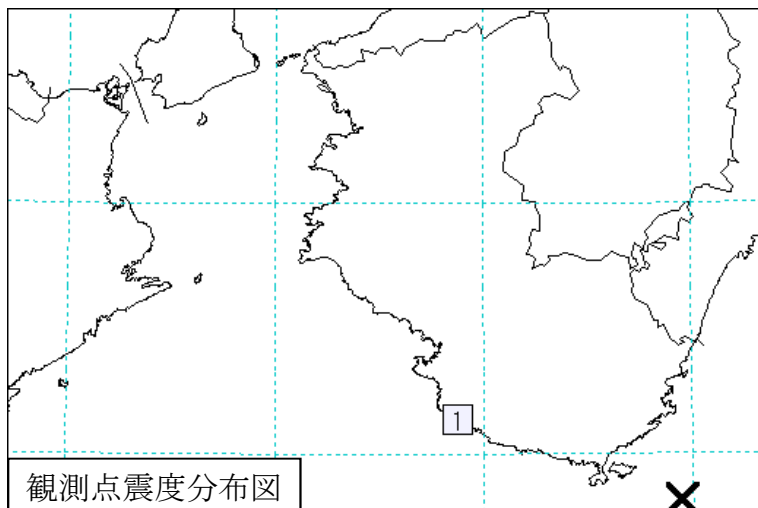
地点名の最後に＊のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
震源が複数記載されている地震は、ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないものです。

【震度分布図】

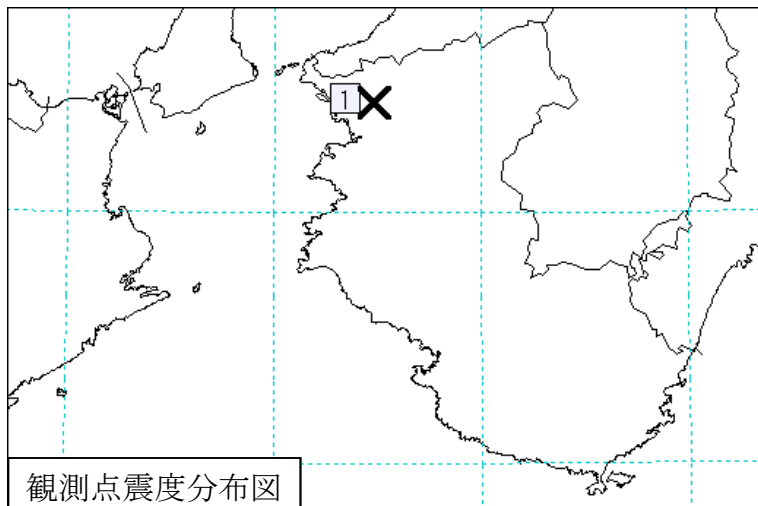
2024 年 11 月 01 日 12 時 32 分 和歌山県北部の地震（深さ 5km 、 M2.7）



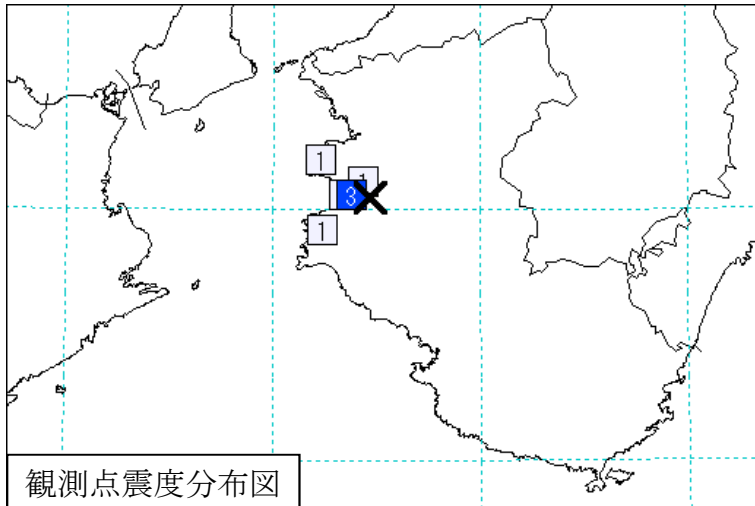
2024 年 11 月 02 日 17 時 14 分 和歌山県南方沖の地震（深さ 28km 、 M3.2）



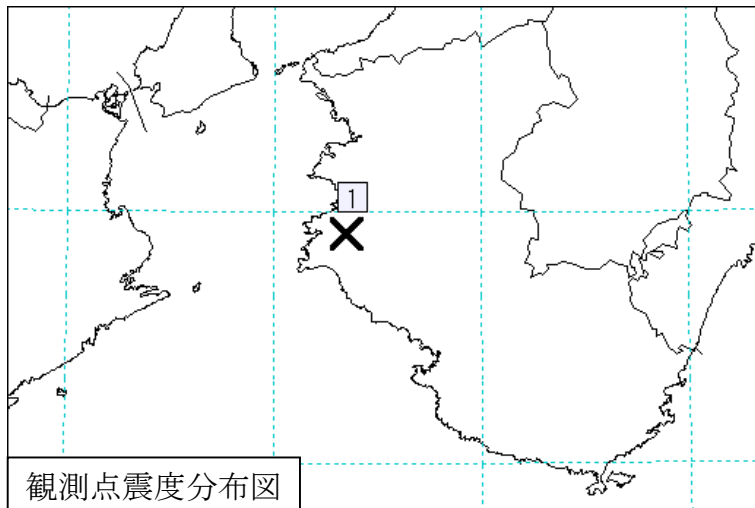
2024 年 11 月 03 日 10 時 51 分 和歌山県北部の地震（深さ 4km 、 M2.2）



2024 年 11 月 18 日 06 時 54 分 和歌山県北部の地震（深さ 5km 、 M2.7）



2024 年 11 月 19 日 04 時 52 分 和歌山県北部の地震（深さ 7km 、 M2.3）



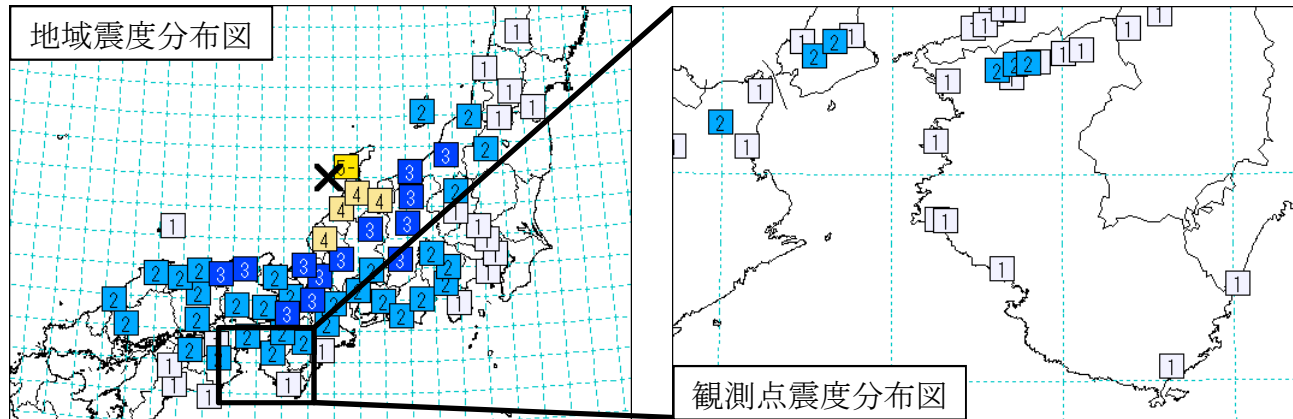
2024 年 11 月 19 日 19 時 08 分 和歌山県北部の地震（深さ 6km 、 M2.2）



2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分 石川県西方沖の地震（深さ 7km 、M6.6）

2024 年 11 月 26 日 22 時 48 分 石川県西方沖の地震（深さ 3km 、M5.0）

（ほぼ同時刻に発生した地震であり、震度の分離ができないため、震源を複数記載しています。）



2. 地震一口メモ

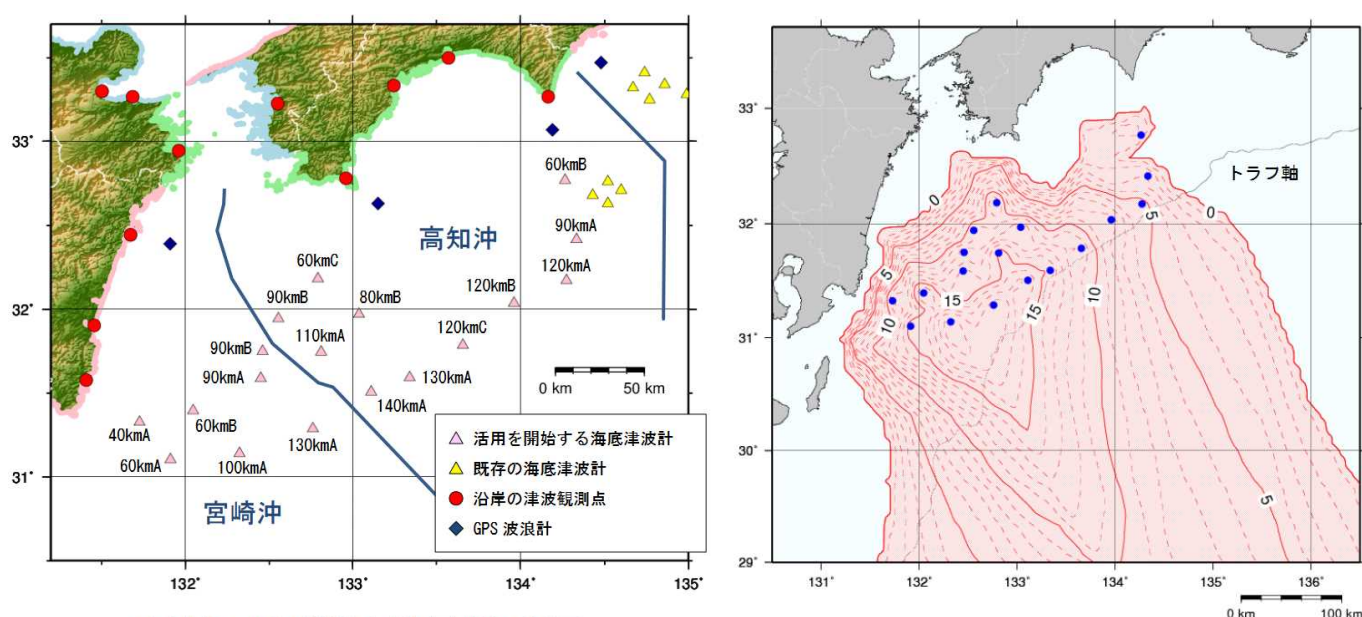
津波情報等に活用する観測地点の追加

気象庁では、国立研究開発法人防災科学技術研究所が高知県沖から日向灘に整備した「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沖合システムの津波観測データの活用を11月21日から開始しました。

「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」は、南海トラフ地震の想定震源域のうち観測網が設置されていない西側の海域（高知県沖から日向灘）に整備中のケーブル式海底地震津波観測システムで、沖合システムと沿岸システムからなる観測網です。今回、活用を開始したのは、本年7月に整備完了したN-net沖合システムの海底津波計（18地点）です。

これにより、高知県から宮崎県にかけての沖合の津波の検知が最大で約20分早くなり、津波警報等の更新及び津波情報の発表の迅速化や精度向上が見込まれます。

[報道発表資料 https://www.jma.go.jp/jma/press/2411/14a/20241114_N-net.html]



津波情報への活用を開始する海底津波計の分布図

※活用を開始する海底津波計の地点名称は「〇〇沖」を省略して記載しています。

今回の観測地点の追加によって津波検知がより早くなる時間（単位：分）
青点は今回追加する津波観測点を示す。今回の観測地点の追加によって、赤く塗った領域で発生した津波の検知が現在より早くなる。

（図：報道発表資料より）

気象庁は、関係機関の協力も得て、沿岸の津波観測点や沖合に設置された海底津波計及び海底地震計の観測データを、津波警報等及び津波情報の発表等に活用しています。活用している全国の観測点分布等は、気象庁HPで確認できます。

また、気象庁HPには、津波警報等や津波情報の解説も掲載しています。

【気象庁HP】

- ・ 津波観測点（全国）

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunamimap/index.html>

- ・ 津波警報・注意報、津波情報、津波予報について

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/tsunamiinfo.html>